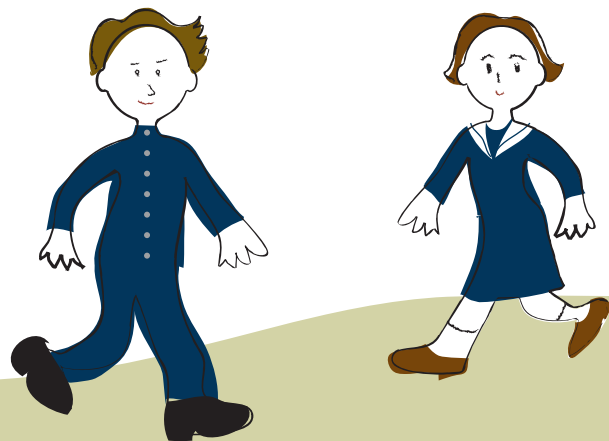


エコ通学のススメ

① 学校へは、環境にやさしい バスや電車で...

毎朝、毎夕繰り返す「通学」は、
学校生活で大きな位置を占めます。

この冊子では、学校への
「通学手段」について考えてみたいと
思います。

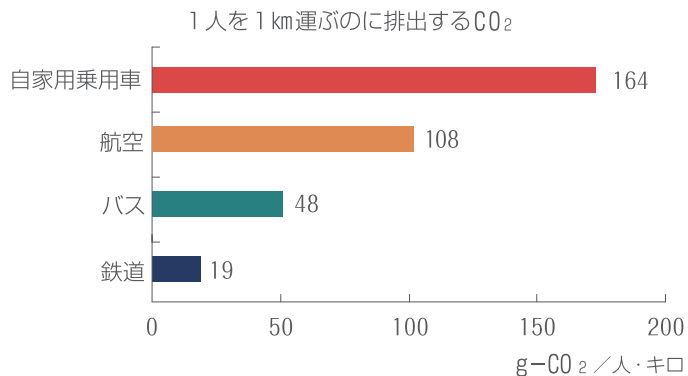


新入生の皆様・保護者の皆様
学校への通学手段はお決まりですか？

② 環境を考える

地球温暖化の進行が深刻な問題となっている今、環境に優しいバスや電車などの公共交通が見直されています。

公共交通を上手に利用し、過度なクルマ利用を控えることは、これからの時代を生きていくための大切なライフスタイルです。



資料：運輸・交通と環境 2010年版（交通エコロジー・モビリティ財団）

③ 学校という新たな世界

学校に入ること、家族や地域といった限られた世界から、より広い社会に向けて新たな一歩を踏み出すことになります。

バスや電車などを使うこともその一つ。

たくさんの乗客に囲まれて通学することは、「社会性」を身に付けるための貴重な体験なのです。

バスや電車などの公共交通は、自分の思い通りに動いてはくれません。運行スケジュールに合わせて行動しなければならないのです。

——日常生活は、自分の思い通りにならないことばかりです。大人になると、思い通りにならないことはますます増えます。

そんなとき、バスや電車に自分の行動を合わせることでできる人は、思い通りにならないことにも憤らず、周囲にも思いやりを持って上手く対処できるのかもしれません。

ある研究報告では、どんな幼少期を過ごすかと傲慢さ（なんでも自分の思い通りになるとする傾向）が醸成されるかを調べたところ、子供の頃にクルマばかり使う家庭で育った人は傲慢性が高い傾向のあることが示されました。

（小松佳宏：大衆の心理構造とその社会的影響に関する研究、東京工業大学土木工学科 平成 18 年度卒業論文）



④ 規則正しい生活のために

社会では、様々な場面で決められた時間を守ることが求められます。公共交通の時間に合わせて自分の行動を調整することは、規則正しい生活習慣を身に付けるのにも役立ちます。



⑤ 公共交通の利用でいろいろできること

友達としゃべったり、本を読んだり、
ちょっと仮眠をとったり。

バスや電車に乗っている時間は、いろ
んなことに活かせます。テスト勉強の追
い込みも、ちょっとだけ有利？



⑥ 通学の安全・安心

慣れない学校での生活は、いろいろと
疲れるもの。注意力の低下から、通学途
上で交通事故などに巻き込まれること
も心配です。

公共交通なら、雨の日も、雪の日も、
安心です。

※福岡県内で、高校生が関係した交通事故は約1,200件、大学生が関係した交通事故は2,200件以上、平成22年中に発生しています。
資料：福岡県警察本部 平成22年交通年鑑

〔事故にあった先輩の体験談〕

私は久留米市内にある高校(片道5km)へ自転車で通学していました。自転車通学は、いつでも好きな時に出発でき、朝寝坊ができたからです。

3年生の秋、いつもの出発時間より少し遅れた私は、いつもより急いで自転車をこいで学校へ向かっていました。その通学中、交差点を右折してきた軽トラックと正面衝突してしまいました。幸い、軽トラックはスピードがあまりでていなかったこともあり、肩の打撲ですみましたが、乗っていた自転車は下敷きになってベシャンコになっていました。

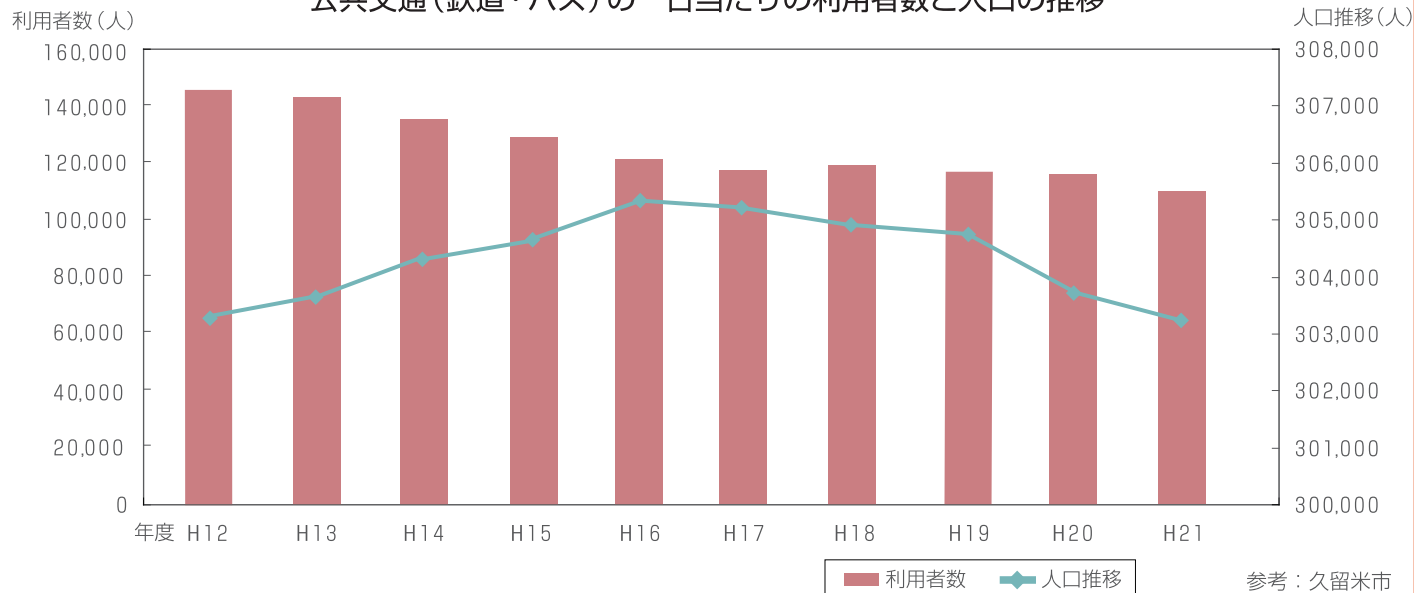
現在、私は社会人になりました。市内にある職場へは安全を考え電車とバスで通勤しています。

H・S



⑦ 公共交通の利用者数は減少し続けています

公共交通（鉄道・バス）の一日当たりの利用者数と人口の推移



鉄道、バスの一日常たりの利用者数は、平成12年度から比べると約7割に減少しています。

⑧ お子さんの交通手段、 ご家族の方も一緒に考えてみてください

「雨の日だけはバスで行こう」、
「寒くなったら乗ればいい」。
そんな公共交通利用もあります。

しかし、それができるのも公共交通
があってこそです。

「気付いたら、なくなっていた。」

公共交通を維持するには、多くの人が
利用することが必要です。

いざというときの貴重な足でもある
公共交通について、ぜひ、一度、考えて
みて下さい。

■作成：久留米広域定住自立圏※

(久留米市・大川市・小都市・うきは市・大刀洗町・大木町)

※定住自立圏とは、同じ圏域にある複数の市町村が連携・役割分担を行い、地域活性化や暮らしに必要な都市機能の確保などに取り組むことにより、安心して暮らせる魅力ある社会環境を形成していくものです。

■協力：茨城県公共交通活性化会議

筑波大学大学院システム情報工学研究課講師（工学博士）谷口綾子先生

■デザイン：齋藤綾

各交通事業者お問合せ先

甘木観光バス 0946-24-0023
西鉄電車、バス 0570-00-1010

甘木鉄道 0946-23-1111
日田バス 0973-23-3105

JR九州 050-3786-1717
堀川バス 0943-23-6128